北海道
日伊協会会報

VOL. 64号　2020年10月
発行　北海道日伊協会
事務局　札幌市中央区南１条東２丁目
ブライトサッポロ内
電話(011)241-0345 FAX (011)241-0567

25年目、伊語教室のピンチ

コロナ禍「オンラインレッスン」が支える

北海道日伊協会の伊語教室は1996年に現教室で開講し、10月から25年目に入りました。しかし、春から新型コロナウイルスの感染対策により、ステイホームの常態化で、一時全面休講状態という最大のピンチに直面しました。濃密接触の回避策としてオンラインのスカイプレッスンに取り組み、4月に正式に開講、軌道に乗せました。換気可能な教室条件を活用し、対面レッスンも6月から再開し,教室に笑顔が戻っています。

オンラインレッスンは、コロナ禍が長引く中で、新しい学びの形として、注目が集まっています。「いつでも、何処でも学べる」という利便性がある一方、Web 会議用アプリ(Skype・Zoom 等)をダウンロードする等、受講生自身が受信環境を整える必要が生じますが、安心してレッスンに臨めるように、各講師が丁寧にサポートしています。

受講頂いている皆さんからは、まず「コロナ禍の今は、非接触で安心出来る」のが一番。副産物として「自宅でレッスンが出来、時間を有効に使える」、「地方にいて受講が可能になった」と、教室まで足を運ばなくてもよい点が好評です。

片桐亜古講師のオンライン画面。㊧背景にイタリアの写真 ㊨自作の画像で説明

「画面越しだと却って集中力が増す」「先生が、ホワイトボードに板書してくれるので分かり易い」「口の動きがしっかり見えて分かり易い(教室ではマスク着用なので)」「対面レッスンと変わらず、あっという間に時間が過ぎる」など、内容面の効果も確認されています。「受講料がリーズナブル」という付加価値も見逃せません。

教える側には、受講生の反応の把握が対面式ほど容易でないという問題点もあるようです。その対策として、担当講師の１人である片桐亜古講師は、「対面式レッスン以上に言葉・所作に気を付け、細やかなコミュニケーションを心掛けています。画面の写り方など視覚的部分にも配慮して、分かり易く丁寧に伝えるようにしています」と工夫を語ります。また、イメージするのに有効な画像を補助資料として準備するようにもしているといい、画像を見て話が弾む事もありるそうです。柔らかい雰囲気と微笑みも大切ですね！」と、快適にレッスンを受けて貰えるよう常に意識している様子を語りました。

オンラインの場合、世界や全国の有名講師からの直接受講もできるので、競争相手も多いことになります。

双方向のスタイルを生かし、より楽しく充実したものになるよう、お互いの取り組み方と工夫が求められます。

現在、イタリア語教室は、「対面式レッスン」と「オンラインレッスン」を行っていて、オンラインレッスンには講師は４人が対応します。ご希望に合わせて“対面”と“オンライン”を組み合わせたハイブリッド型のレッスンも受講可能です。これからも、受講生の皆さんのご希望に柔軟に対応していきます。　（菅原明子理事）

「新型コロナウイルス」という言葉をニュースで初めて耳にしたときから9ヵ月になります。コロナ禍は私達の日々の生活に大きな変化をもたらしましたが、人との接触が大事な一面である講師という仕事に関しても、やり方を考え直す必要性がいきなり現れました。

２月から４月にかけて、私が在学している大学は大混乱でした。その時まで ICT（情報通信技術）を使う必要性を感じていなかった先生方はいきなり、授業構成からテストまで、すべてゼロから作らなければいけませんでした。

初体験　画面越しの授業
生徒はお互いから学べない

エリーザ・ペッリカノ

私もちょうどその頃、別の大学に採用されました。半年しか教えた経験がない私が、念願の非常勤ポストは嬉しかったものの、不安も大きかったです。大学生に教えるというのはどんなものか、理解しているのか。後期のコースが開始した今でも、答えがありません。

その不安には、画面越しで授業をすることの大変さが加わりました。集まらずに言語を教えるのは、大変です。面白い授業を作れるのに二倍ぐらいの努力が必要です。そしてなによりも残念なのは、生徒はお互いから学べないことです。授業がどうしても、私中心になってしまいます…。

何年間もイタリア語を勉強してきた生徒は、きっとこの大変さを理解していると思います。実際、緊急事態宣言中には、大学の授業以外の講師の仕事はすべて中止になりました。みんな一緒に楽しく、という学びを期待して受講してくれる方がきっと沢山いるでしょう。

緊急事態宣言が終わってからも、コロナ禍と戦う毎日です。以前教えていた教室では、換気扇の音がうるさくて、生徒の言っていることが聞こえませんでした。言語習得の大事なところである会話がうまくできなくなってしまうのが悔しかったが、換気扇が回っていなければ授業の安全性が保証できないので、消すわけにもいかず些細なことばかりですが、コロナ禍の前の生活を思い出してしまえば、ため息をついてしまいます。あの頃はもっと、のんびりして毎日を過ごしていました…。

コロナ禍の一番大変なところは、終りが見えないことでしょう。このような時でも、生徒の皆様は不安と争いながら授業に来てくれています。生徒が楽しんでイタリア語を学んでいる姿を見るたびに、コロナ禍に負けず頑張らなければ！と勇気づけられています。　（協会伊語教室講師）

人の温もり育てられるか―音楽家として思う

三部安紀子

「新型コロナウイルス感染」という語とともに、仕事も全てストップされ、人と会うこともままならない期間、久しぶりの休暇が持てたと思って家の中を見渡し、普段時間が無くて出来なかった断捨離をと張り切って整理整頓。そして読書、読書･･･DVD のオペラ観賞･･･。

時間が豊富にある素敵さに心からリフレッシュ出来た自分に心もワクワク。だが、感染がもたらす様々な不幸なニュースを見て心ワクワク感も直ぐに消え失せる。かつて1914～1918年、丁度第一次世界大戦の時「スペイン風邪」が世界中に蔓延したが、今回のコロナウイルスは4年間で収まるのであろうか？

世界の感染による死者は 9 月 29 日、100 万人を超えた。南北米大陸を中心に連日死者 5000 人前後で推移していて、パンデミックの収束からは程遠い状況。遺族たちは遺体に近づく事も制限されていると聞いている。遺族の悲しみは深く、癒されるものは何もない。

そして心配なのは、子供たちである。子供たちの今後の成長に必要な「大事な人間の温もり、情、慈愛等々」が、このままだと育たないのでは･･･人とのコミュニケーションが上手く出来なくなるのが恐ろしい！近寄らない、集まらない、会わない、では社会に出るには難を生じること明らかであるから。

私も一音楽家として、これから何をすべきだろう。 何が出来るだろう。じっと待つのはもっと苦しい自分が居る。ある人の言葉を知って勇気を貰う。

「命から一番遠いところにあって、心に一番近いところにあるのが音楽であり、芸術である」

「人類という生命体は音楽が無くても生きていけるが、人としては生きていけない」

一日も早く終息を願う。

（会長、北海道二期会理事長、みべ音楽院長）

群馬で半年を過ごして

チェスパ　マリアンナ
保 坂　光 一

北海道日伊協会の理事として、社会人の方を中心にイタリア語の講師として活動させていただき、また、札幌で知り合った一部の方々とは、いまだ深い絆で手紙のやりとりもさせていただいている、そんな思い入れのつまった

尾瀬国立公園の尾瀬沼にて＝8 月 30 日

北海道の関係者の方々への恩返しとして、以下に、不定期ではありますがマリアンナの現在を、旦那である私が語らせていただきたいと思います。

結婚を機に、入籍から約 1 年後の今年 4 月、約 11 年間を過ごした北海道札幌市に別れを告げ、マリアンナは群馬県前橋市にやって来ました。

マリアンナのこれまでの日本のイメージは＝北海道。つまり、半年は寒い季節が続き、夏は短いというもの。海産物に始まり、豚牛を中心としたお肉や、広大な大地に育てられた野菜、そして、各地域で特色の詰まったスイーツたちと、食に困ることのない生活。大学院生として博士号まで取得し、とても思い入れのある地が札幌という場所です。

転勤族である私と結婚を決めてくれ、当初は、引っ越しをしょうがなく承諾してくれた様子ではありましたが、現在、本人は、

・(群馬の日光浴により)ビタミン D がたくさん取れている気がする

・意外と古いお店が並んでおり、店内での人と人とのコミュニケーションがとりやすい（イタリアっぽい）

と、食卓の場などで話してくれます。

特に、北海道と大きく異なるのが夏の気温で、前橋市は全国でも屈指の高温地帯です。夏場は自動車に示されている温度計が 40 度を超えることが何日もあったり、北海道では到底考えられない温度帯であるため適応するのに苦労しますが、そのような環境を本人は暑苦しさよりも暖かいことへの嬉しさが上回っている様子です。

また、住んでいる場所は中心街ですが、路地に入ると、何十年やってきたんだろうかと思わせる小売店が何軒も並んでおり、特に行きつけの八百屋さんでは、会計時以外の会話やりとりが日常となっている様子です。

その他、本人からのコメントとしては、

・群馬だと、飛行機に乗らなくてもいい

・これから、11 年ぶりに雪のないであろう冬の世界で過ごすことを楽しみにしたい

・山は元々好きではなかったが、登山を機にだんだん山へ行くことが楽しみになった(ただし、海がベストであることに変わりなし)

と、隣で言っております。

「群馬県に対する最終的な判断コメントは、これからの冬を過ごしてからにする」とも言っているので、またいつか、このように投稿する機会に恵まれましたら、私の方からご報告したいと考えております。

＊マリアンナの話や意見をもとに保坂がまとめました。

（群馬県前橋市在住）

札幌のイタリア美術作品
《フランシスコ会士の殉教》

谷古宇　尚

長崎の大浦天主堂には 2 枚の大きな殉教図がある。いずれも縦 2m、横 3mをわずかに欠く程度なので、大体 P300 号の大きさである。

1 枚は**《二十六聖人殉教図》**で、いまでも聖堂の中、内陣の右壁に掲げられている。ステンドグラスのはまった高窓の下に並ぶ見せかけのトリフォリウムを、大幅にはみ出して覆っており、何か不体裁である。それだけでなく、内陣にずかずかと入り込むわけにもいかず、たいへん見にくい。幸い、2018 年の 4 月に旧羅典神学校と旧長崎大司教館が合わせて整備され「キリシタン博物館」として開館した。そこで 4 分の 1 サイズの複写を見ることができる。

イタリアの画家？《フランシスコ会士の殉教》19 世紀末～20 世紀初頭＝札幌、カトリック北 11 条教会

もう 1 枚の**《元和の大殉教図》**は、オリジナルが展示されており博物館の目玉となっている。それぞれ、1597 年と 1622 年に長崎で起こった殉教の場面を描いており、世界文化遺産に指定された長崎と天草地方の「潜伏」キリシタンにかかわる重大な出来事を、細部豊かに視覚化したものである。

少し横道にそれるかもしれないが、昭和 12 年に出版された推理小説家・木々高太郎の『大浦天主堂』では、二十六聖人殉教図が重要な道具立てとなっている。長崎県警察部長により「あまりに残酷なものであるから、これは文書図画の取締規則に従って、公開を禁止すべき」と決定され、作品を撤回する命令が下されたが、主任司祭は聖堂を閉鎖することで、これに対抗しようとする。主任司祭はある事件をきっかけにこの危機をうまく乗り切り、殉教図の公開を守った。すなわち、外国の宗教に日本人が殉教することを嫌うような日本主義的な「逆行思想」による日本の文化破壊を「敢然と防いだ」のである。

昭和 18 年刊の浦川和三郎司教著『浦上切支丹史』には、両方ともフィレンツェの閨秀画家の作であると書かれている。キリシタン博物館の学芸員・内島美奈子さんに教えていただいたところ、大浦天主堂献堂 100 周年の昭和 40 年頃に、当時の主任司祭の中島正利師が《二十六聖人殉教図》に「C. Thorel、1869」の署名と年紀を発見しており、《元和の大殉教図》には「1870」の数字が読み取られた。そして現在のキリシタン博物館での《二十六聖人殉教図》の展示には「第 1 バチカン公会議に出席するため渡欧したプティジャン司教は、日本二十六聖人殉教図の制作をフィレンツェの女流画家トルエ（C. Thorel）に依頼」したという説明が付されている。

トルエという読み方に疑問はあるが、イタリアの中世後期のキリスト教美術を専門としているものとして、他の時代のことも大いに気になる。日本にこれほどのイタリア美術の大作が 2 枚も残されているのであれば、やはり詳しく調べてみたいと思い、慣れない 19 世紀の勉強を始めてみた。

結果、じつは 2 枚とも**フランスの画家セシル・トレル**（1840 年パリ生―1908 年ヴェルサイユ没）の作品であることがほぼ確定された。忘れられた画家であるが、数点の作品がフランス各地の聖堂や美術館にあり、死亡時の記録も残されている。他にも調査している最中の研究者がいるので詳細は控えるが、《二十六聖人殉教図》は 1869 年のパリのサロンの出品作であることはまず確かで、おそらくそれを見た（あるいはその作品のことを知った）帰欧中のプティジャン司教がトレルに対となる《元和の大殉教図》の制作を依頼したのではないかと今のところ推測している。

ここまでは実は長い前置きで、日本での殉教図を調査する中で、札幌にも一点、カトリック北 11 条教会に二十六聖人の殉教場面を表す小品のあることに気が付いた。フランシスコ会士が 15 人おり（本来は 23 人の

フランシスコ会士と 3 人のイエズス会士)、構図から見て長崎で 26 人が殉教した場面を描いたと考えられる。

越宏一氏が既に紹介しているが、ローマのトラステヴェレ地区にあるフランシスコ会修道院、サン・フランチェスコ・ア・リーパが所蔵する作品(二十六聖人が列聖された 1862 年頃に描かれた)の拡大された複製らしい。1910 年頃にローマから贈られたものという。

また東加代子氏が示唆するとおり、1862 年の列聖式の会場となったバチカンのサン・ピエトロ聖堂を飾った殉教場面の画家**ラッファエーレ・ピストーニ**と結び付けられるかもしれない。ピストーニなる人物は、ローマのアカデミアを卒業した後も近傍のリペッタ通り 66 番に住み、後年、おそらく娘2人を使って降霊会を開催している。心霊主義が流行った時代らしいエピソードであるが、彼の作品は知られていない。今のところ札幌にある貴重な(唯一の?)イタリア美術作品と言えそうだが、果たしてどうだろうか。今後きちんと調べたいと考えている。 (理事、北大大学院教授)

イタリア音楽 復習ノート

ナポリ民謡サンタ・ルチア

齋藤 洋介

はじめに

1964 年東京オリンピックの頃、中学校の音楽教師が生徒にたずねた。「お前たちカルーソーって知ってるか?」。中学生は誰も知らない。「凄いんだぞ、カルーソーが歌うと窓ガラスが震えるんだ。割れることもあるんだ」。超能力者か、怪物の話のようだった。我が家にはステレオはもちろん蓄音機もなかった。テノール歌手のことなど知る由もない。教室のレコードから聞こえる「たるちあ」とは何のことかと思っていた。

ナポリの音楽祭

ナポリはティレニア海を臨む港町だった。港の近くにピエディグロッタ(Piedigrotta)という地区がある。漁師たちの町なので、15 世紀中頃から、聖母像に歌や踊りを奉納して、大漁や海上安全を祈り、感謝を捧げる祭礼が行われていた。やがてナポリ名物の行事となり**「ピエディグロッタ音楽祭」**に発展した。1982 年(昭和 57 年)に終了したが、19 世紀半ばから 20 世紀初頭までに、「サンタ・ルチア」を始め「オー・ソレ・ミオ」「帰れソレントへ」などの曲が音楽祭で歌われ、現在ではこれらの曲がナポリ民謡(canzone napoletana)と呼ばれている。

イタリア移民

20 世紀初頭には米国へのイタリア移民は増加した。背景にはイタリア南部の貧困があり、政府も出稼ぎを奨励していた。しかし、米国では既にイギリス系、ドイツ系、フランス系の移民が地位を固めていて、イタリア系は仕事を得ることは難しかった。そんな彼らの姿を映画「ゴッドファーザーⅡ」がマフィアの物語として描いた。

ナポリ民謡を生み出したピエディグロッタ音楽祭

この作品はアカデミー賞を獲得している。

この時代に米国で活躍していたイタリア人テノール歌手エンリコ・カルーソー(1873-1921)がこの「ナポリ民謡」を歌い始め、その後 1950 年代~60 年代に当時の 2 大テノール、モナコ(1915-1982)とステファノ(1921-2008)の二人も歌い「ナポリ民謡」は世界に広まった。

聖(サンタ)ルチア

聖(サンタ)ルチアは4世紀のキリスト教徒(当時は非

合法）で、異教徒との結婚を拒否した。このため彼女は密告され、拷問にかけられ、両目をえぐられ、殉教することになった。従って彼女は常に自らの両眼を持った姿で描かれる（**写真左**）。6 世紀になると教会は彼女の信仰ための殉教を讃えるようになり聖人となった。光を意味する Lucia の名から、港に光を求めるナポリの船乗りたちの守護聖人でもあった。ナポリのサンタ・ルチア港の名もこの故事に基づく。また、眼病者の守護聖人にもなっている。歌詞にある「春の微風」を意味する zeffiro は、擬人化されルネサンス期の絵画にしばしば描かれ、ボッティチェリの「ヴィーナスの誕生」では春を呼ぶ西風の神として登場している。

「ヴィーナス誕生」に描かれた zeffiro

舟　歌

ナポリ民謡「サンタ・ルチア」は 1849 年に採歌・編曲したテオドラ・コットラウがナポリのバルカローレ（barcarole）「舟歌」としてイタリア語で出版した。

従って、ナポリ方言で歌われることもあるが、一般的にはイタリア語で歌われる。空に星が瞬き、海も穏やかな春の宵に、小舟の船頭が波止場で夕涼みに客を誘っている。そして美しいナポリの港を讃えている。「舟歌」に特有なのだろう。ゆったりと船を漕ぐようなリズムで歌われる。この曲は本来6番までの構成だが、ステファノが歌う歌詞に合わせ訳を試みた。

（理事）

サンタ・ルチア

Sul mare luccica l'astro d'argento
海面（うなも）に銀の星は輝き
Placida è l'onda, prospero è il vento.
波は穏やか、風は順風
Sul mare luccica l'astro d'argento;
海面（うなも）に銀の星は輝き
Placida è l'onda, prospero è il vento.
波は穏やか、風は順風
Venite all'agile barchetta mia !
来たれ軽やかにわが小舟に!
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！
Venite all'agile barchetta mia !
来たれ軽やかにわが小舟に!
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！

Con questo zeffiro, così soave,
甘美なりし春の微風（そよかぜ）
Oh, com'è bello star sulla nave!
素晴らしき舟上！
Con questo zeffiro, cosi soave,
甘美なりし春の微風（そよかぜ）
Oh, com'è bello star sulla nave!
素晴らしき舟上！
Su passeggieri, venite via;
舟客よ来たれ
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！
Su passeggieri, venite via;
舟客よ来たれ
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！

O dolce Napoli, o suol beato,
麗しきナポリ、至福の地よ
Ove sorridere volle il crteato,
汝は微笑む、神が造りし処（ところ）
O dolce Napoli, o suol beato,
麗しきナポリ、至福の地よ
Ove sorridere volle il creato,
汝は微笑む、神が造りし処（ところ）
Tu sei l'impero dell'armonia
君在りし至上の帝国
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！
Tu sei l'impero dell'armonia
君在りし至上の帝国
Santa Lucia!　Santa Lucia!
サンタ・ルチア、サンタ・ルチア！

（試訳・文責　筆者）

ミチコの映画館

『霧の中の少女』
La ragazza nella nebbia

執念の警部　衝撃のフィナーレ

雪が降りしきる深夜、引退間近の精神科医（ジャン・レノ）は警察からの電話で起こされる。交通事故を起こした男が記憶を失っているようなので診察してほしいという。その男は数週間前に起きた失踪事件の捜査のため、この町に滞在していた警部（トニ・セルヴィッロ）であるが、任務を終えて本庁に帰ったはずであった。なぜ町に戻ってきて事故を起こしたのか、怪我もしていないのにシャツが血で汚れているのはなぜか。医師が理由を尋ねると、徐々に警部は落ち着きを取り戻し、失踪事件のことを語り出す。

警部を演じるトニ・セルヴィッロ。左㊤ジャン・レノと㊦アレッシオ・ボーニ（いずれも『霧の中の少女』オフィシャルサイトより）

監督・原作・脚本／ドナート・カッリージ
出演／トニ・セルヴィッロ、ジャン・レノ、アレッシオ・ボーニ。 2017 年　作品。2018 年度 ダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞 最優秀新人監督賞受賞

クリスマスイブの前日、山間の田舎町アヴェンショーで忽然と少女が姿を消した。都会から捜査にやってきた警部は、少女が助けを求めた様子もなく失踪していることから、顔見知りによる誘拐と断定して捜査を始める。警部は派手なパフォーマンスを交えた独特の手法でマスコミを操り、世間の注目を集める。

間もなく警部がある動画の存在を知ることになり、少女が通っていた高校の教師（アレッシオ・ボーニ）に疑念を抱く。真犯人とにらんだ警部は彼を執拗に追い詰め、逮捕することに執念を燃やすのだが……。

監督のドナート・カッリージ（Donato Carrisi）は大学で法学を学び、犯罪学と行動科学の研究も行った。卒業後は戯曲・脚本を手掛けた後、2009 年に『Il Suggeritore／六人目の少女（ハヤカワ・ミステリ）』で小説家としてデビュー、作品はベストセラーになりミステリー作家として高い評価を得る。

映画と同じ題名の原作『La ragazza nella nebbia』を 2015 年に出版、自らメガホンを取り映画監督としてもデビューを果たした。

ハリウッド映画のように、ハラハラ・ドキドキ、テンポよくストーリーが展開し、最後に大どんでん返しがあるわけではない。イタリア映画らしいと言えるが途中までは静かにゆっくり進んでいく。しかし後半に差し掛かったあたりから、多数のエピソードが唐突に挿入される。警部の強引な捜査のため過去に冤罪事件があったこと、30 年前に起きた連続殺人事件と今回の事件との類似性、そして少女誘拐犯が殺害されること、これらが繋がって物語のベースになっていることを、散りばめられたエピソードが示唆しているのだが、後半に偏りすぎていて分かりにくい。また、伏線のように見えながらストーリーと交わらないものも多用されているため、作品の仕上がりが少々散漫で粗い印象を受ける。監督が更に経験を重ねて映像表現が洗練されることに期待したい。

さて、オフィシャルサイトで『トニ・セルヴィッロとジャン・レノ、二大スターの初共演』と謳われているが、私が観たかったのはまさにそれである。両者の醸し出す独特の雰囲気・存在感、そして円熟した演技がどのような作品を創り上げているのか、それを観るだけでもファンとしては嬉しい。また、ベテランに交じってアレッシオ・ボーニの存在感はどうだろうという興味もあったが、彼もすっかり渋さを増していて驚いた。

全てが明らかにされるラストシーンで、ジャン・レノは静かに深い心の闇を表現し、絶望感を与える。彼だからこそできる演技だと思い、キャスティングに感心した。

（**金川道子**、理事、グラフィックデザイナー）

北海道のイタリア語検定　　幸正　和典

第2回からお手伝い　会場の確保に腐心

北海道日伊協会が、実用イタリア語検定試験をお手伝いすることになったのは、1996年（平成　8年）3月24日（日曜日）開催の第2回試験からだった。前年の9月に第1回実用イタリア語検定試験が、東京、京都、広島の3都市で初めて実施され、1級から5級まで1，636人もの方々が受験されたとのことでした。

各地の日伊協会が実施運営に携わり、無事実施できたとのことで、第2回は、全国の日伊協会に協力をお願いして全国規模に拡大したい、と要望があったものです。これに、各日伊協会が賛同し、第2回実用イタリア語検定試験（3級から5級まで）は、札幌、仙台、東京、名古屋、京都、大阪、広島、福岡の８都市で開催されることになり、ほぼ全国規模に拡大されることになったのです。

当初から試験のシステムが確立されており、厳重に試験問題とリスニング試験用のカセットテープが送られてきて、準備から試験の進行・アナウンス・手順までシナリオがしっかり明記されており、簡単な事前打ち合わせで当日運営が可能なように整っていましたので、問題なく行えそうでした。

一番の問題は、現地で確保しなければならない試験会場です。当時の北海道日伊協会の事務局は、白石区の(株)宮川建設にありました。検定試験ですから、とにかく静かで、机と椅子が試験用の距離をもって配置でき、なお且つリスニングテープを確実な音質で流せなければなりません。札幌市中心部で実施するべきですが、適当な会場・機材に心あたりが無く、苦肉の策で宮川建設の会議室で行うことにしました。

初めての札幌開催なので、受験者は、3級はいなくて、4級と5級で合わせて10数人だったかと思います。4階にある会議室は広いので机のレイアウトは自由に行えます。カセットデッキの音響を確かめ、リスニング試験中は、空調を止めて実施します。日曜日ですが、会社の営業部には人がいますので、全社に周知、協力を依頼します。

時は3月です。まだ雪が降りつける中、最寄りの地下鉄から徒歩15分。JR駅からも15分かかる会社に、受験生が集まってきます。敷地内駐車場はありましたので、車で来た方もいらしたかもしれませんが、遠くから雪に当たりながら歩いてくる姿が見えます。申し訳ない気持になりながら、会場へ案内して、試験開始までの時間にお話をお聞きしてみますと、札幌以外からわざわざ受験にこられて、終わったらすぐにJRで帰る方がいたり、札幌開催を待ち望んでいらした方や、これを機会に始めてみた方など、なかなかバラエティ豊かでイタリア好きな気さくな方達で、楽しい思いもしました。

なんとか無事運営できましたが、やはり会場立地に難あり。しかも、1から5級を実施するには3部屋必要です。当時、イタリア映画の夕べを「かでる2．7」視聴覚室で開催していました。視聴覚室ですから音響設備は完璧です。また、市内中心部、空調も良し、機材も借りられるということで、数回目からは、現在も実施している「かでる2．7」に移動しました。

さて、それからの至上命題は、会場確保の抽選会で勝ち抜くことです。当時は、月1回、朝7時頃に「かでる2．7」1階ロビーで申し込み・抽選会・本申込と機材の予約を行っていました。実施日が決まっているのですから、是が非でも会場を押さえなければなりません。第3候補まで考えながら、抽選日当日に祈る思いで臨みました。会場が時々まばらなのはこのためです。無事会場を確保できても、安心できません。当日行ってみたら、隣の会場で大講演会なんてこともあるかもしれません。マイクの声でリスニング試験の妨げになっては困ります。幸いそんなことはありませんでしたが、心配の種は尽きませんね。

そうやって、続けてこられた検定試験ですが、今も頼りにされ、1級合格者も徐々に増えているようですね。このコロナ禍のために実施・運営も苦労が絶えないものとお察しします。語学を通してイタリアに思いを馳せられている方々。モチベーションを失わずに、ウイズコロナの新しい交流に向けて、受験に取り組んで頂きたいです。また、チャオを言いながらハグできる日を夢見て。

（理事、宮川建設総務経理部）

2020 年度総会は書面開催

北海道日伊協会は 2020 年度総会を、新型コロナウイルスの感染症対策による集会自粛のため、書面による議決で実施しました。会員数は 法人 6、ペア9、個人 53、学生1。

総会基準日 は7 月 28日とし、2019 年度(令和元年度)事業報告、同決算報告・監査報告、役員改選案の 3 議案を全会員にメールと郵送で送り、反対はなく、承認されました。

――――――2019 年度　実施した事業――――――

総 会　7 月 20 日 札幌グランドホテル 19 人参加

新年会 1 月 24 日 札幌丸井今井「ミチノイエ」 32 人参加

Salone d'Italia

7 月 20 日 札幌・グランドホテル 89 人参加(うち一般 54 人)

「カラヴァッジョの放浪」講師谷古宇尚北大大学院教授(会員)、土屋孝浩・北海道新聞編集委員

2020 年 1 月 24 日 札幌丸井今井「ミチノイエ」 34 人参加

『私にとって 2 つの故郷―Abruzzo と Hokkaido』 講師 マリアンナ・チェスパ理事、イタリア語教室講師

Slone Cimema

5 月 18 日 みべ音楽院『Pane,Amore,Fantasia』 23 人参加

8 月 8 日　シアターキノ特別編『家族にサルーテ！イスキア島は大騒動』キノ代表の中島洋さんと懇談 13 人参加

11 月 7 日　　同　　『帰ってきたムッソリーニ』 7 人参加

2020 年 1 月 16 日　同　　『トスカーナの幸せレシピ』 7 人参加

Salone Vino　10 月 28 日 Mia Angela池内店

「Sagraを楽しむタベ～道産食材のイタリア 料理とワインとともに」 24人参加

イタリア語教室　講師 4 人、受講生 31 人(期末)

伊語検定試験　3 月と 10 月の第 1 日曜日、札幌会場を担当

見学会　5 月 13 日 「kitara バックヤードツアー」 札幌コンサートホール kitara 14 人参加

会報発行　5 月 61 号、 11 月 62 号

後援事業　6 月 20 日 「NATSUKI ソロリサイタル」

7 月 7 日～8 月 25 日 「サッポロ・シティ・ジャズ 2019」

7 月 13 日～15 日 クラシックカー・ラリー「2019 Trofeo Tazio Nuvolari」

10 月 4 日 「イタリアからの贈り物 Ⅱ」

11 月 23 日～24 日 「北海道二期会創立 55 周年オペラ公演『オペラガラコンサート』&歌劇『道化師』」

北海道日伊協会 役員 （2020 年度）

名誉会長　ジョルジョ・スタラーチェ Giorgio Starace (駐日イタリア大使)

会　長　　三部 安紀子

副会長　　金子 国彦 米倉 紘一

理　事　　浅原 健蔵 金川 道子 倉田 稔 幸正 和典 齊藤 洋介
菅原 明子 マリアンナ・チェスパ　毛利 晶 谷古宇 尚
安田 琢 山口 玲子 山田 晋筰

監　査　　寺鍛冶 博史 村田 雄穂

(50 音順)

LA　NOTIZIA　　北海道日伊協会事務局便り

ニュースレター La notizia スタートしました　北海道日伊協会 持ち寄りライブラリー

コロナ感染防止のステイホームでも、会員が交流できる企画として、ニュースレター「La notizia」の創刊と、「北海道日伊協会　持ち寄りライブラリー」の創設の二つの事業が６月、同時にスタートしました。

毎月１日発行の「La notizia」は４号まで発行（会報発行の４月と 10 月は休刊）、安田琢さんの「イタリアの KAN　YASUDA」,齊藤洋介さんの「イタリアぶらぶら」の２つの連載をはじめ、コラム「Piazza 大通公園」などに、会員の皆さんが健筆をふるっています。

「持ち寄りライブラリー」は、趣味や研究にこだわりを持つ会員諸氏の映画、音楽、書籍のコレクションを公開し、会員は直接申し込み、配送実費を負担するだけで利用できます。先陣を切って米倉紘一副会長が①イタリア映画ＤＶＤ23 本②世界の映画ＤＶＤ14 本と音楽ＣＤ８本を、石田咲子会員がイタリア関係映画ＤＶＤ12 本を公開中で「見たいと思っていた映画にやっと出会えた」などと喜ばれています。リストはホームページに。

安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄

2021 カレンダーできました　㊧B5 版壁掛け㊨卓上

大理石の彫刻が四季の自然の中で見せる豊かな表情をとらえた彫刻美術館アルテのオリジナルカレンダー2021が、皆さんの壁を飾る日を待っています。B5版 1,100 円（税込）。

イタリア撮影のモノクロ写真による初登場の卓上カレンダーは 1,500 円。壁掛けと卓上のセットは特別価格 2500 円です。

申し込みは、協会、conhkd@aig-hokkaido.com または安田侃彫刻美術館 arte@artepiazza.jp まで。

会報到着

（事務局で閲覧ください）

■名古屋日伊協会　2020 第３号　ローマ在住会員から詳細なコロナ禍報告ほか。「宗教的な祈りにも疫病を解決する力を信じる」とも。

■福岡日伊協会　vol.5　定時総会が文書開催になり事業・決算、事業・予算案など議案資料。映画鑑賞会は6回開催し195回に。

■イタリア同好会高知　BUONGIORNO 第 69 号　日本に留学していたイタリア女性２人の「イタリアの今」報告。コロナのせいで、日本への再留学が取り消しになったという嘆きも。

編集後記　季節は、暑く厳しい夏からコロナ感染とインフルエンザの複合が憂慮される冬に向かっています。その中で、様々な活動報告や思索・研究が寄せられました。静かな熱気が感じられます▼イタリアは国会議員定数を上下院 600 議席（現 945 議席）に大幅削減することを国民投票で決定しました。年間約 120 億円（約１億ユーロ）の経費削減。３年前、レンツィ前首相の上院議席を削減し下院に権限を集中する改憲案は否決されましたが、今回はコロナ風の影響？▼パリでデザイナー高田賢三氏が死去するなど、英仏でもコロナ感染者の増加が止まりません。アリタリアは陰性の客だけ搭乗させる試み開始とか。皆様、これまで以上にご自愛ください（K）